

とうほくイノアック

株式会社東北イノアック

自動車部品関連製品・情報機器部品・ゴム製品・ポリウレタン発泡ボード・ウレタンシステム原料の製造および寝具製品の製造販売

求人情報

- 初任給 大卒207,500円～、専門卒181,600円～、高卒175,700円～
- 福利厚生 社会保険等完備、財形貯蓄制度、クラブ活動、公的資格援助制度、育児休業制度ほか
- 休日休暇 年間休日120日、有給休暇ほか
- 職種 製造技能職、開発職、設計・技術職
- インターンシップ受け入れ/あり
- 大学生アルバイト受け入れ/なし
- 採用担当者連絡先 TEL/050-3135-9416 E-mail/noriyuki.sasaki@inoac.co.jp

採用ページはコチラから



マイナビ リクナビ

■設立 1964年4月
 ■代表 松田 行司
 ■資本金 5,000万円
 ■従業員数 251人 (男196人/女55人)

〒987-0005
 遠田郡美里町
 北浦字二又下28
 TEL/050-3145-5836
 FAX/0229-34-2303
 http://www.tohoku-inoac.co.jp



1 有名メーカーの厳しい要求に応える高い技術力を生かし、新規事業を積極的に展開。入社1年目の若手社員も第一線で活躍している。2 ウレタン業界のリーディングカンパニーの誇りを持って、メイド・イン・東北を世界へ発信。3 不良品の流出を防ぐことがサプライヤーの使命。一人ひとりが任された仕事を全うする。4 自動化が進んでも最終工程の目視検査など、人の目による入念なチェックが欠かせない。5 2019年春に稼働予定の栗原市築館工場。高い評価を受ける断熱材「サーマックス」の生産体制を強化し、さらなる企業成長を目指している。6 小さな部品がやがて大きな価値ある製品となる。モノづくりを支えるやりがい格別だ。7 既存概念にとらわれない柔軟な発想力で、この世にない製品を生み出すべく若手社員のチャレンジが続く。



今日より明日。良い東北

06

TOP MESSAGE

ゼロから始めるモノづくり チャレンジのフィールドは無限大

日本で初めてウレタンフォームの生産に成功した「イノアック」。東北の生産拠点である「東北イノアック」は1964年の創業以来、長年培ったノウハウと多様なニーズに応える技術力を強みに、ゴム、プラスチック、ウレタン、

複合素材をベースとした材料開発と製品化を行ってきました。小牛田、若柳、北上工場に加えて、2019年春に栗原市築館工場が稼働予定。事業規模も拡大しています。

自動車関連部品や電子機器部品、タイヤ、断熱材、保冷材など、さまざまな業界・分野の製品を手がけており、その多くが素材や部品生産です。しかし、さらなる発展のために注力しているのがオリジナル製品の開発です。自分たちが企画開発した製品を「東北イノアック」の名前で世に送り出したい。こんなに技術力のある会社が宮城にあるということを知ってほしいと考えています。

新しいモノを世に送り出すためには柔軟な考えがなければ生み出せません。そこでチャレンジ精神のある若手社員を開発部門へ登用しています。ウレタン、ゴム、プラスチック、複合材を使ってゼロからモノを創り出せる当社は、チャレンジのフィールドも無限大。まだ世にないものを生み出せる、モノづくりの醍醐味を味わえます。

06

会社に入社して、**若手スタッフに聞いた**
一番やりがいを感じたことは？



**営業・技術にとらわれず
成長できる職場です**

お客さまへの提案を行うほか、楽天市場の運営を担当しています。今は多岐にわたる自社製品を覚えることが楽しみでありやりがいがあります。自社の強みを生かした幅広い提案ができるようになりたいです。

profile
【名前】守屋 継大 【在籍年数】9ヵ月
【配属】開発技術課開発技術係



採用は一切
文理関係なし！

**充実の福利厚生と
働きやすい職場づくり**
同社は長く安心して働き続けられるように、福利厚生を充実させている。子どもの病気や入院など休みが必要になった時は看護休暇制度を利用できる。ライフステージの変化に対応した働き方ができるため産休・育休からの職場復帰率も高く、定着率が高いのも特徴だ。
働きやすい職場環境づくりに大きな役割を果たしているのが労働組合。組合と会

社は毎月話し合いを行い、総労働時間の短縮や有給休暇の消化率向上など、社員の意見や職場の課題をきめ細かに吸い上げ、風通しのよい環境づくりに努めている。
一人ひとりが能動的に考え行動できる職場は、モチベーションを高く持つて働くことができる。チャレンジできる環境が整った『東北イノアック』なら、ゼロから生み出すモノづくりの醍醐味を味わいながら、自分自身の成長も実感できるだろう。

イノアックグループの東北の生産拠点が株式会社東北イノアック

**若手社員の発想力で
メイド・イン・東北を**

自動車、IT、住宅建材、インフラ、生活用品、寝具など約5000種類の幅広い製品を製造する同社。ウレタン、ゴム、プラスチックなど素材の組み合わせによって無限の製品を展開できるのが素材メーカーの大きな強みだ。
主力であるウレタン製品はさまざまな業界で使われているが、素材や部品が中心という点もあり同社の名前が表に出ることは少ない。そこで同社はオリジナル商品の開発に取り組んでおり、企画開発を担当する開発技術課に若手社員を登用している。
「部署にとらわれることなくチャレンジができる自由度の高さがイノアックの魅力です」と話すのは入社1年目の開発技術課・守屋継大さん。
「目標を持ってこうしたいとアイデアを出せば、まずはやってみると言われます。本当に売れるの？と言われて考え込んでしまうと何も進まないと思うので、挑戦させてくれる当社はやりがいがあります」と同期入社した佐藤伶央さんも充実した日々を語る。

**認知度向上に向けた
新たな展開に注目**

オリジナル製品の開発とともに同社が取り組んでいるのが、地域での認知度向上だ。『東北イノアック』という名前が知られていても、取り扱った製品が幅広く、具体的に何をつくっている会社かということが知られていない。
これまで県内市町村へのウレタン製品の寄贈やマラソン大会への給水スポンジの協賛など、同社への理解を深めるためのPR活動を行ってきた。そして新たな取り組みとして、2018年5月に寝具・家具を販売する直営店『Fstory』を大崎市古川にオープン。BtoCサービスで消費者のさまざまな声を直接聞き、次の商品開発に生かしている。
またイノアック製品を紹介する関係者向けの展示会を開催したほか、工場のある地域3カ所で消費者向けの販売会を開催。さらにインターネットショッピングモール「楽天市場」にECショップをオープンするなど、若手社員の意見を取り入れた企画を次々と実行している。



**初の直営店『Fstory』
大崎市古川にオープン**

『東北イノアック』初の直営店『Fstory』を大崎市古川にオープン。オリジナル寝具ブランド「formy（フォーミー）」の体圧分散マットレスやキルト脱着式敷布団、枕、ソファなどを販売する。



**自社の製品・技術が
一堂に会する展示会**

『東北イノアック』の手がける製品が一堂に会した展示会を栗原市若柳で開催。新規開拓はもちろんのこと、取引先にとっても産業分野以外の製品・技術を知ってもらった絶好の機会となった。



**年間を通じて様々な
社内イベントを実施**

労働組合が行うのは労働条件や環境の改善だけではない。ボウリング大会やオフィシャルスポンサーを務める楽天戦観戦、季節イベントなどのレクリエーションを企画し社員間の交流を図っている。



**自分が企画したものを
世に送り出したい**

一番うれしかったのは、お客さまから「この製品いいね。買うから完成させて」と直接言われたことです。自分が考えた商品を世に送り出し、東北イノアックという会社が認知される商品をつくりたいです。

profile
【名前】佐藤 伶央 【在籍年数】9ヵ月
【配属】開発技術課開発技術係



目標のある挑戦に
NOと言われません！



**東北工業大学との
産学連携プロジェクト**

2013年にスタートした東北工業大学との産学連携事業。現在は「子どもが進んで片付けをするグッズ」をテーマに試作開発を重ねている。学生の自由な発想から生まれる新商品の開発を目指している。



**地域へ感謝を込めて
販売会を開催**

地域への感謝の気持ちを込めて初めて開催した販売会では、採算度外視で自社製品を販売。来場者から「こんなものをつくっているんだ」と声が寄せられ、会社の認知度向上を図ることができた。



**休みは社員食堂で
ほっとひと息**

製造ラインに立っている間は真剣な表情の社員たちも、社員食堂に集まれば自然と笑顔に。同僚との会話も楽しい休憩時間を大切に、メリハリをもって働くことも安全管理の一つだ。